

表面技術特別講演会 in 広島

このたび、(社)表面技術協会関西支部では、広島市工業技術センター様、機能性薄膜応用研究会様、(社)中国地域ニュービジネス協議会様、広島県鍍金工業組合様のご支援をいただき、「表面技術特別講演会 in 広島」を開催することになりました。

表面技術は PVD などの乾式法から電気めっきなどの湿式法に至るまで多様な幅広い技術手法を網羅する技術であり、それぞれ技術手法ごとに研究会活動などが行われてきました。しかし、昨今、それらを融合した技術の展開が求められています。

本講演会では、湿式法によるめっき技術の将来を展望して頂くとともに、実用化が進んでいるドライコーティング技術についての講演をいただきます。関連の方々には、お忙しいこととは思いますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

主 催 (社)表面技術協会関西支部
共 催 広島市工業技術センター、機能性薄膜応用研究会、
協 賛 広島県鍍金工業組合、(社)中国地域ニュービジネス協議会

日 時 平成 21 年 10 月 7 日 (水) 13:30 ~ 17:00 会 場 広島市工業技術センター 3 階

プログラム

13:30 開会あいさつ

支部長 横井 昌幸

13:40 基調講演「めっき技術の現状と将来」

(社)表面技術協会 会長、甲南大学 縄舟 秀美氏

めっき技術は、種々の機能特性を有する皮膜が安価に量産できることから、エレクトロニクス産業および自動車産業などにおいて要素技術の一つになっている。しかし、世界同時不況の影響を受け、液晶 TV、家電、大衆車等のいわゆる汎用品の海外生産が急速に展開しつつある。一方では更なる需要の拡大が予想される、小型化・高機能化が進む情報家電、更なる電子化が進む自動車、社会的ニーズの高揚する太陽電池・燃料電池、各種医療福祉機器等の製造において、先駆的かつ国際的競争力を兼備した新たな製造システムの開発が待望されている。このような背景のもとに、めっき技術の現状と将来を展望する。

14:40 ~ 15:00 休憩

15:00 講演「最新の金型用表面処理技術の提案」 トーヨーエイテック(株) 藤原 浩司氏

最近自動車には高張力鋼板が多用され、しかも高精度化しており、金型に要求される性能はますます高くなってきている。更に長寿命・高精度な金型を製作する一助として当社が提案している最新の表面処理技術を紹介する。

16:00 産業クラスター計画表面処理技術商店街「ぴかまくモール」について

(社)中国地域ニュービジネス協議会 桑原 良弘氏

16:30 閉会

16:30 名刺交換会

参加費 無料

参加申込・問合せ先 (社)表面技術協会関西支部事務局

電話: 0725-51-2541 FAX: 0725-53-2332 e-mail: hyoukyo-kansai@tri.pref.osaka.jp

参加申込書 表面技術特別講演会 in 広島

宛先：(社)表面技術協会関西支部事務局

FAX：0725-53-2332 または

e-mail：hyoukyo-kansai@tri.pref.osaka.jp

所属・会社名 _____

参加者氏名 _____

連絡先電話 _____

e-mail _____

会場案内リンク先 <http://www.itc.city.hiroshima.jp/level7/1030100001.html>

公共交通機関

バス / 広島駅より広島港行(21)乗車、御幸橋下車 徒歩5分

電車 / 紙屋町経由 宇品行乗車、御幸橋又は広電本社前下車 徒歩5分

自家用車(向洋、呉、西条等東方面からのお車) / 御幸橋を渡って、霞庚午線に入ってすぐの「工業技術センター前」信号の庚午方面に向かってすぐ右です。

自家用車(商工センター、五日市廿日市方面からのお車) / 霞庚午線をまっすぐ走って元安川の南千田橋を渡って三つめの「工業技術センター前」信号の御幸橋方面に向かってすぐ左です。

来所者用の駐車場もあります。(30台程度)

